

試験経過記録

区分 自主

下屋久営林署

(様式4)

表3. 相対照度調査表

ポイント		林外	林内	差	備考
		(A)	(B)	(A-B)	
1	1	1480	1390	90	
	2	1050	760	290	
	3	4530	1520	3010	
2	1	493	225	268	
	2	4960	70	4890	
	3	6380	1700	4680	
3	1	4810	90	4720	
	2	6460	250	6210	
	3	7040	510	6530	
4	1	1170	190	980	
	2	4830	600	3630	
	3	886	74	812	
5	1	8940	8050	890	
	2	8550	8270	280	
	3	8420	950	7570	
6	1	8450	640	7810	
	2	8440	637	7807	
	3	9340	2190	7150	
7	1	3020	1700	1320	
	2	639	88	551	
	3	592	95	497	
8	1	3700	1100	2600	
	2	3600	152	3448	
	3	1220	900	320	
9	1	10100	10100	0	
	2	9750	9220	530	
	3	10300	10600	200	
10	1	4890	2450	2440	
	2	10000	9680	320	
	3	9710	9250	460	
計					

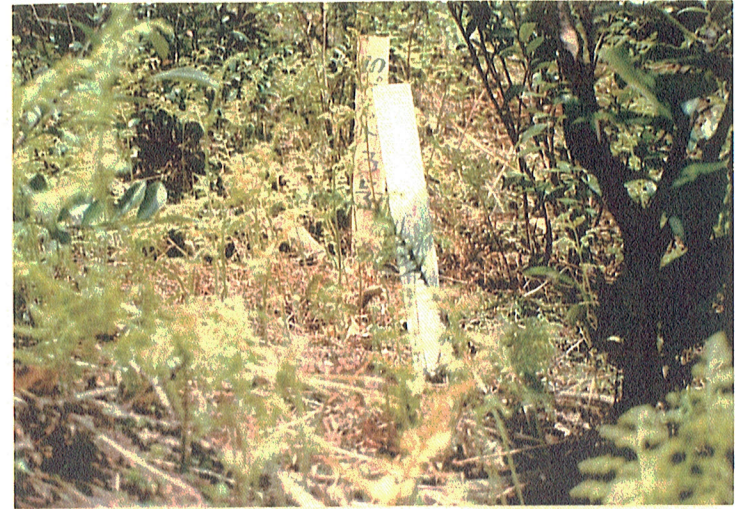
- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
 2. 状況写真は別途整理する。

状 況 写 真

区 分	自 主
-----	-----

下屋久 営林署

(様 式 6)



平成4年度 技術開発実施報告

様式2

下屋久宮林署

課題		郡状択伐によるヤクスギ天然林施業法					
<input checked="" type="radio"/> 継続・新規 <input type="radio"/> 指示・ <input checked="" type="radio"/> 自主 任意	担当	作業課 計画課 造林課	開発箇所	下屋久	開発期間	平成3年から 平成7年 (継続)	
年度別実施経過			年度実施報告				
省略			1: 稚樹原存量調査 別紙表1のとおり 2: 樹高別稚樹現存量調査 別紙表2のとおり 3: 相対照度調査 別紙表3のとおり				

試験経過記録

区分 自主

下尾久 営林署

(様式4)

表2 植生別生長調査表

表1 植生別発生量調査表

プロット 数	年度 樹種	H 3	H 4	増減 (B-A)	備考
		(A)	(B)		
30	スギ	202	194	-8	
	他N	26	8	-18	ツガ
	ヒサカキ	106	87	-49	
	ハイチ	43	54	11	
	他L	64	141	77	
	計	471	484	13	

プロット 数	樹種	樹高 (m)												計			
		1 ~ 10	11 ~ 20	21 ~ 30	31 ~ 40	41 ~ 50	51 ~ 100	101 ~ 150	151 ~ 200	201 ~ 250	251 ~ 300	301 ~ 350	351 ~ 400		401 ~ 450		
30	スギ	1 ~ 5	92	66	11	1	2	2									174
		6 ~ 10			2	3	3	4									12
		11 ~ 20					1		4								5
		21 ~ 30						1	1		1						3
		31 ~ 40															
	計	92	66	13	4	6	7	5		1							194
	ツガ	1 ~ 5	5	1	1		1										8
		6 ~ 10															
		11 ~ 20															
		21 ~ 30															
		31 ~ 40															
	計	5	1	1		1											8
	ヒサカキ	1 ~ 5	2	7	6	3	3	10	4								35
		6 ~ 10				1	1	13	13								28
11 ~ 20								3	11	8						22	
21 ~ 30											2					2	
31 ~ 40																	
計	2	7	6	4	4	26	28	8	2							87	
ハイチ	1 ~ 5						1	5	1							7	
	6 ~ 10						3	14	8							25	
	11 ~ 20						3	5	11							19	
	21 ~ 30								1	2						3	
	31 ~ 40																
計						7	25	22								54	
その他	1 ~ 5	8	3	4	8	5	17	6								51	
	6 ~ 10				2	3	25	21	8							59	
	11 ~ 20						6	16	3							25	
	21 ~ 30							3	2		1					6	
	31 ~ 40																
計	8	3	4	10	8	48	46	13		1						141	

記載要領 1. 調査結果及び考察を記入する。
2. 状況写真は別途整理する。

試験経過記録

区分 | 自主

下屋久 営林署

(様式 4)

表 3 相対照度調査表

プロット	林外 (A)	林内 (B)	差 (A-B)	備考	
1	1	3.390	250	2.540	25%
	2	1.460	560	900	32%
	3	3.530	400	3.130	11%
2	1	1.450	280	1.170	19%
	2	7.950	60	7.890	1%
	3	6.020	260	5.760	4%
3	1	990	50	940	5%
	2	7.370	30	7.340	0%
	3	8.090	40	8.050	0%
4	1	5.580	120	5.460	2%
	2	7.670	110	7.560	1%
	3	9.790	100	9.690	1%
5	1	3.520	770	2.750	22%
	2	2.340	100	2.240	4%
	3	2.480	230	2.250	9%
6	1	2.030	210	1.820	10%
	2	2.630	60	2.570	2%
	3	2.760	550	2.210	20%
7	1	2.200	550	1.650	25%
	2	1.540	180	1.360	12%
	3	1.520	60	1.460	4%
8	1	2.310	200	2.110	9%
	2	5.130	190	4.940	4%
	3	3.290	370	2.920	11%
9	1	1.620	250	1.370	15%
	2	1.780	400	1.380	22%
	3	1.520	690	830	45%
10	1	1.310	170	1.140	13%
	2	1.490	280	1.210	19%
	3	1.910	240	1.670	13%
計					

記載要領 1. 調査結果及び考察を記入する。
2. 状況写真は別途整理する。

状 況 写 真

区 分	自 主
-----	-----

下屋久 営林署

(様 式 6)



郡状採伐による天然林廃業箇の一部全体写真
(林道上方より)



プロット内のヤクスギ稚幼樹



〃
(林道下方より)



上方プロット内の一部拡大したもの

平成5年度 技術開発実施報告

様式2

下屋久営林署

課題	郡状択伐によるヤクスギ天然林施業法					
継続・新規	担 当	作業課 計画課 森林整備課	開発 箇所	下屋久	開発 期間	平成3年から
指示・自主 任意						平成7年 (継続)
年度別実施経過			5年度実施報告			
省 略			<p>1: 稚樹原存量調査 別紙1のとおり</p> <p>2: 樹高別稚樹現存量調査 別紙2のとおり</p> <p>3: 相対照度調査 別紙3のとおり</p>			